

ベラルーシ公開情報とりまとめ

(8月26日～9月1日)

2024年9月13日

在ベラルーシ大使館

【主な出来事】

- ロシアの無人航空機が相次いでベラルーシ領空に侵入(8月26日、27日、31日)
- スロバキア民族蜂起 80 周年記念式典へのベラルーシ代表団の出席(8月29日)

【ルカシェンコ大統領動静】

●誕生日に際する各国首脳との電話会談

- ・8月30日、ルカシェンコ大統領は、プーチン露大統領、ラフモン・タジキスタン大統領、アリエフ・アゼルバイジャン大統領、ミルジヨエフ・ウズベキスタン大統領、及びメドヴェージェフ露安全保障会議副議長、マトヴィエンコ露連邦院議長とそれぞれ電話会談。
 - ・二国間関係の発展の問題、10月に予定されているハイレベルでの会談につき協議。各国首脳らは、ルカシェンコ大統領の誕生日を祝福。
- (8月30日 大統領府)

【外交】

●スロバキア民族蜂起 80 周年記念式典へのベラルーシ代表団の出席

- ・フィツォ・スロバキア首相の招待により、ベラルーシ代表団がスロバキア民族蜂起(SNP)80周年記念式典に出席。代表団にはダプキユナス大使やベラルーシ軍代表も参加。
 - ・またフィツォ首相は、ベラルーシ及びロシア出身でスロバキア民族蜂起に加わった人々の末裔とベラルーシ・ロシア両国の外交使節団の長をブラチスラバの首相官邸に招待するとともに、スロバキア及び欧州をナチスドイツの侵略者から解放するにあたってのソ連赤軍の貢献につき指摘。
- (8月29日 ベラルーシ外務省・国防省発表)

●対抗経済制裁の対象品目の追加

- ・閣僚会議(政府)は、対抗経済制裁の一環で、「非友好国」からの輸入・販売を禁止する商品のリストを拡大。
- ・今次決定では、「非友好国」からの低密度ポリエチレ

- ン、タイヤ製品、配向性ストランドボード(OSB)、合板、木工製品、紙、段ボールを含むボール紙、ボロ布、グラスウールを含むグラスファイバーの輸入・販売を禁止。
 - ・また、ポーランド、チェコ、リトアニア、ラトビア、エストニアのバッグ、スーツケース、壁紙、セラミックタイル、衛生用品、冷蔵庫、冷凍庫、その他の冷蔵・冷凍機器、洗濯機、おむつの輸入・販売を禁止。
 - ・上記措置は、本年10月15日より適用される。
- (8月28日 閣僚会議)

【内政】

●情報通信省は、独立系ニュースサイト

- 「Reform.news」を「過激主義資料」に指定
- (8月28日 情報通信省)

●8月31日現在の政治犯の数は1,376人

- (8月31日 人権団体「ヴァスナ(春)」)

【軍事・安全保障】

●ウクライナによる、ベラルーシ軍の国境地帯からの撤退要求に対するグラス外務省報道官声明

- ・ウクライナ側からは、そのような通知は公式的にはいかなるものも受け取っていない。
- ・ウクライナ政権は、ベラルーシの領空を通る形で戦闘ドローンを発射し、その1週間後に外務省のウェブサイト上で、ベラルーシの領土と国民の安全を確保するための任務を遂行する我が軍の行動に驚きを表明した。
- ・我々の理解するところでは、全てが論理的である。特に、ウクライナ側からの国境での絶え間ない挑発行為、10万人以上の軍隊の展開、ベラルーシへのテロ

リストの投入、その供給と資金調達、国境地帯の全面的な採掘、その他多くのことを考慮するならば。

・おそらくここには、ウクライナ国内向けの、あるいは西側諸国から喝采を浴びるための、ある種の狡猾な駆け引きがあるのかもしれない。しかし、自分たち自身を欺いてはならない。

(8月26日 外務省)

・対ポーランド国境では、ポーランドへ出国するための車両の列に代わりに並び、他人に自分の並んでいた場所を販売したとして、10人以上が拘束され、そのうちの数人が一時拘置所に入れられている。

・内務省は、拘束された3人が上記の罪を犯したと自白する映像を公開。

(8月29日 内務省)

(了)

●国防省は、特殊医療部隊をベラルーシ南部に配備

・国防省は、同部隊について、南部国境に駐留する兵士らに適切な支援を提供する用意がある旨強調。

(8月29日 国防省)

●ロシアの無人航空機が相次いでベラルーシ領空に侵入

・8月26日未明、「シャヘド」型の自爆攻撃型の無人航空機(UAV)が3回にわたり、チョルノービリ原発周辺地域からベラルーシ南部に侵入するも、ベラルーシ軍機は発進せず。

・8月27日未明には、0時過ぎから6時前にかけて、ウクライナのチェルニヒウ州方面及びキーウ州方面から相次いで6機が侵入し、ベラルーシ軍の戦闘機も哨戒のため発進。

・8月31日未明、「シャヘド」型のUAV1機がベラルーシ領に侵入。ウクライナ軍も、同日未明の対ウクライナ攻撃に使用されたUAV52機のうち1機がベラルーシ方面に飛び去った旨発表。同日未明にはベラルーシ軍機は発進せず。侵入したUAVのその後は不明。

(8月26日、27日、31日「ベラルスキ・ハユン」)

●ベラルーシから欧州への不法越境の試み

(8月26日～9月1日)

・リトアニア国境警備局は少なくとも30人を阻止。

・ラトビア国境警備隊は少なくとも68人を阻止。

・ポーランド国境警備隊は少なくとも612人を阻止。

(8月27日～9月2日「ポジルク」)

【治安・犯罪】

●対ポーランド国境で、車両の列に代わりに並び、他人にその場所を販売したとして10人以上を拘束